Q 北海道総合教育大綱って何だろう?

A 北海道の教育などに関する目標や、その目標を達成するための取組についてまとめたものです。

今回、こどもや若者のみなさん一人ひとりがとても大切な存在で、みなさんが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるように社会全体で支えていくという「こどもまんなか」の考え方を取り入れるため、令和7年3月に大綱を新しく直しました。

Q どんな教育目標があるの？

A

「どこでもよい教育を」
住む場所に関わらず、みんなが同じように学べるようにします。

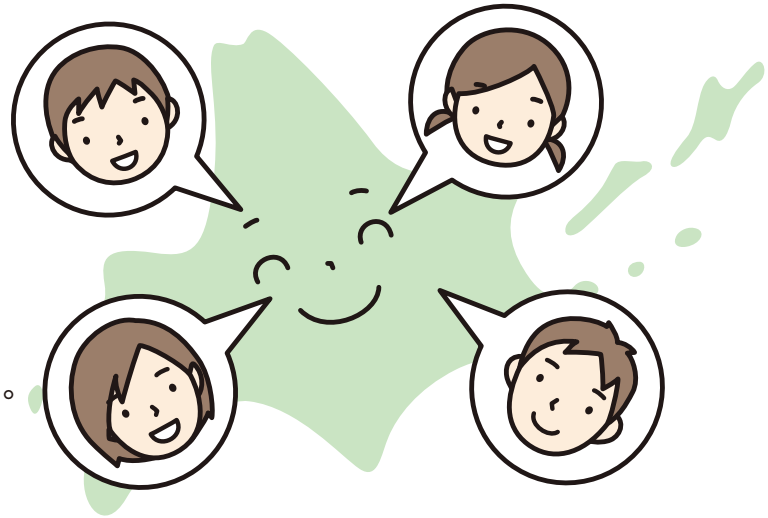
「こどもまんなかで成長」
こどもの声を大切にして、のびのび成長できる環境をつくります。

「地域をよくする人を育てる」
まちで困っていることを解決して、社会に役立つ人を育てます。

「命と心を大切に」
思いやりを持ち、自分も他人も大切にする気持ちを育てます。

「協力して未来を生き抜く」
みんなで力を合わせて、新しい時代をたくましく生きる力をつけます。

「学び続け夢に挑戦」
年齢に関係なく学び、夢や希望にチャレンジできるようにします。



Q 目標を達成するために、どんな取組をしているの？

A 4つの基本方針にしたがって取組を進めます。

北海道の未来をつくる人を育てる

- 全てのこどもが、よりよい保育や教育を受けられるようにします。
- 自分のよさや可能性を認め、他の人もお互いに認め合い、これからの社会をつくることができる人を育てる教育を進めます。
- 北海道のすばらしい自然や食べもの、縄文文化・アイヌ文化などの特色ある歴史や文化を理解して、北海道に生まれ育ったことを大切に思い、ふるさとを好きだと思うことができるようにします。

誰一人取り残されないこどもの学びと育ちの環境をつくる

- 家庭、学校、まちの人たちなど、みんなで協力して、こどもたちが安全で安心して学ぶことができる環境をつくります。
- こどもたちから意見を聞きながら、こどもたちが元気に成長することを社会全体で支えます。
- いじめのない北海道を目指して、学校とまちの人たちが全力で、いじめの発生をふせぎながら、早く発見して、対応します。
- みんなで力を合わせて、だれもがたくましく生きることができるよう、よりよい教育を受けることができる取組や、デジタルを活用した教育を進めます。
- 学校の先生がよりよい授業ができるよう、働きやすい環境をつくります。

まちや仕事を元気にする人を育てる

- 北海道の農業や漁業、観光業で働く人や、まちの産業を支える人、医療・福祉で働く人、デジタルを活用する力を持つ人を育てます。
- まちで困っていることの解決や、特色あるまちづくりのため、自分の活動がまちを支えるという気持ちを高めていきます。
- 海外から移り住んできた人が北海道で安心して暮らすことができるよう、お互いの文化や生活の理解を進めます。

いくつになっても、新しいことを学ぼうとする人を育てる

- こどもから大人まで、何度でも学ぶことができる環境づくりを進めます。
- 公民館や図書館、博物館などが協力して、まちづくりや、まちの人たち同士でつながることができるようにします。
- まちで、こどもたちが芸術文化やスポーツに親しむ環境をつくります。
- アイヌ文化など北海道の大事な財産を多くの人に知ってもらい、守っていく活動を進めます。

みなさんに聞きたいこと

Q1

4つの基本方針の中で、
最も大事だと思うものはどれですか?
また、大事だと思う理由を教えて
ください。

Q2

4つの基本方針にしたがった取組の中で、
あなたが足りていないと思うものは
どれですか?
また、それをより良くしていくためには、
どのようなことを行えば
良いと思いますか。